



SOIKEN

株式会社 総医研ホールディングス

BUSINESS REPORT

第23期 報告書

平成28年7月1日から平成29年6月30日まで



(株)NRLファーマを連結子会社化

NRLファーマの商品



当社は、2017年6月、ラクトフェリンの販売事業の展開とカビ由来の天然物アスコクロリン誘導体の医薬品としての開発を目的として1998年4月に設立されたベンチャー企業(株)NRLファーマ(神奈川県川崎市)を連結子会社化しました。

NRLファーマは、ラクトフェリンをはじめとする機能性素材の開発、販売および技術供与等を事業としており、機能性素材の加工および用途ならびに医薬品候補の化合物等に関する特許を多数保有しています。現在、ラクトフェリンの腸溶加工技術および脂質代謝改善用途に関

する特許を大手ヘルスケア企業に導出(ライセンスアウト)しており、そのライセンス収入およびラクトフェリン原料販売を主な収益源としています。

ラクトフェリンは、脂質代謝改善、抗菌、抗炎症、免疫調節、新陳代謝向上等の多様な機能を有しており、健康補助食品、化粧品の何れにおいても有望な素材です。今後、当社グループのシナジー効果を活かし、ラクトフェリンを使用した健康補助食品や化粧品を開発して、新たな主力商品に育てるほか、新規素材の開発にも積極的に取り組む方針です。

「イミダペプチド・ヨーグルト風味」を新発売

健康補助食品事業を行う日本予防医薬株式会社は、疲労プロジェクトから生まれた「イミダペプチド」の各種製品を販売しています。イミダペプチドは、数千キロも飛び続ける渡り鳥の持続力の鍵であり、疲労プロジェクトにおいて効果が確認された抗疲労成分6種類の中でも特に顕著な効果が確認された成分です。当期においては、定期購入顧客の増加、積極的な広告宣伝活動の効果、ベストセラーとなった当社取締役梶本修身の著書「すべての疲労は脳が原因」(集英社新書)等の中でイミダペプチドが紹介されたことによる注目度の上昇等から、「イミダペプチド」の販売が増加傾向で推移しました。

また、日本予防医薬は、2017年4月、「イミダペプチド」のユーザーからの新しい風味への要望に応え、「イミダペプチド・ヨーグルト風味」を新発売しました。



「グリーンウッド・モイスチャライザー」を新発売



日本予防医薬は、2017年3月、特許取得の抗疲労成分「みどりの香り」を使用したペーパー加湿器「グリーンウッド・モイスチャライザー」を新発売しました。「みどりの香り」の主成分である「青葉アルコール」と「青葉アルデヒド」は、脳機能を高める効果を有することが科学的に実証されています。

「グリーンウッド・モイスチャライザー」は、大阪市立大学健康科学イノベーションセンターと共同で開発した商品であり、ペーパーディフューザー(水分を吸い上げ、空気中に発散させる紙)と「みどりの香り」エキス(成分を含んだ液体)のセットになっています。水と「みどりの香り」エキスを入れたコップにペーパーディフューザーを挿すだけで、「みどりの香り」を発散させながら室内を加湿します。電源が不要のため、場所を選ばず使えるのが特長です。

当期(2017年6月期)の業績について ご説明ください。

当期は、定期購入顧客の増加等により「イミダペプチド」の販売が好調に推移し、健康補助食品事業の売上高が約7割の大幅な増収となりました。また、化粧品事業についても、前期(2016年6月期)の業績拡大の牽引役となりましたヒット商品「PHマッサージゲルPro.」の販売が当期も寄与したほか、ベトナム等の海外市場向けの販売が伸びたことから増収となりました。このようなことから、連結売上高は前期比で約3割増加し、過去最高の連結売上高を更新するとともに、7期連続の増収となりました。

社長プロフィール

昭和45年5月10日生

平成 6年 4月	ノボノルディスクファーマ(株) 入社
平成16年 1月	同社マーケティング本部ダイアビーティス グループプロダクトマネージャー
平成16年 7月	当社入社 事業開発部
平成18年 4月	当社企画室長
平成18年 9月	当社取締役就任
平成21年 9月	当社代表取締役社長就任(現任)

一方、利益面では、化粧品事業において創業20周年のキャンペーンもあり広告宣伝費や販売促進費が増加したことや、全社費用においてNRLファーマの子会社化に要したアドバイザー費用等により販管費が増加しましたが、健康補助食品事業が増収により大幅な増益となったことを主因として、前期比で増益となりました。これにより、2007年6月期以来となる復配を行うことといたしました。

以上のようなことから、当期は、概ね順調に運営できたものと思います。



代表取締役社長

小池 真也

次期(2018年6月期)の見通しは いかがでしょうか。

次期は、当期に子会社化しましたNRLファーマの売上高および営業利益が寄与します。

また、健康補助食品事業の販売の大部分は「イミダペプチド」の定期購入顧客に対するものでありますが、次期の期初時点の定期購入顧客数は、当期と比べて3割以上多いことから、同事業の増収および増益が見込まれます。

化粧品事業については、当期には2016年8月頃から「PHマッサーゲルPro.」の販売が落ち込みましたが、当期の第4四半期以降は回復してきており、足元もその勢いが続いているほか、同商品のヒットが、シリーズ品である「モイストクリームマスクPro.」等にも波及しつつあります。また、次期には、事業提携先である上海の化粧品会社Beauty Plus社との共同開発商品「GLOBAL LABELシリーズ」(P9参照)が、中国への輸出許可を取得して、現地のドラッグストア等の店舗で販売される予定です。このようなことから、化粧品事業についても、増収および増益となる見込みです。

その他の事業についても、次期は、概ね当期と同程度の業績を見込んでおります。

以上のようなことから、次期の連結業績は、当期比で一層の増収および増益となるものと見込んでおります。

NRLファーマの子会社化の狙い等をご説明ください。

NRLファーマは、ラクトフェリンをはじめとする機能性素材の開発、販売、技術供与等を事業としており、機能性素材の加工や用途、医薬品候補の化合物等に関する特許を多数保有しています。

当社グループは、バイオマーカー技術に基づくエビデンス(科学的根拠)の構築と活用、医学界や医療界におけるネットワークに強みを持っておりますので、NRLファーマが有するユニークな素材や技術の普及をサポートすることができます。一方、当社グループは、従来は他社から素材を導入して製品開発を行っていましたが、NRLファーマの子会社化により独自性のある素材を持つことができます。今後、健康補助食品事業や化粧品事業において、ラクトフェリンを使用した新たな主力製品を開発する方針です。また、新規素材の開発にも積極的に取り組んでまいります。

以上のように、当社グループは、NRLファーマの子会社化によって様々な形で新たな事業展開が可能となりますので、グループのシナジー効果を発揮して一層の企業価値の向上と業績の拡大を図ってまいります。

グループ・セグメント概況

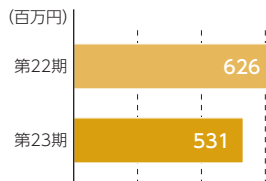
科学的根拠

“エビデンス”で暮らし、医療に貢献

当社グループは、大学発のバイオマーカー技術に基づく「エビデンス」の構築および活用
に強みを有しており、国民の健康の維持および増進ならびに医療資源の効率的活用等に資
する様々なサービスや商品を開発し、提供しています。



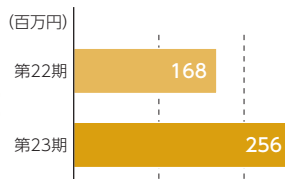
生体評価 システム 事業



売上高 **531** 百万円 (前期比15.1%減)

医薬臨床研究支援事業の受注の減少等により減収となりましたが、同事業の利益率が改善したことにより前期比で増益となりました。

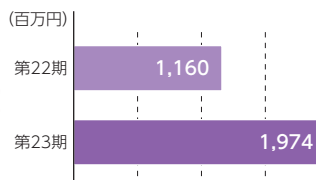
ヘルスケア サポート 事業



売上高 **256** 百万円 (前期比51.9%増)

契約健康保険組合数の増加やサービスの多様化等により増収となり、同事業の売上高は前期比で51.9%増となりました。

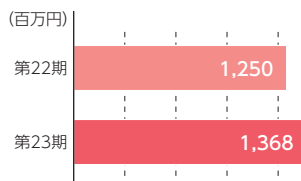
健康補助 食品事業



売上高 **1,974** 百万円 (前期比70.1%増)

定期購入顧客が増加したこと、広告宣伝活動の効果が良好であったこと等から「イミダペプチド」の販売が好調に推移し、前期比で大幅な増収および増益となりました。

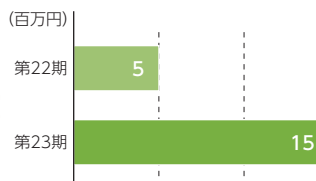
化粧品 事業



売上高 **1,368** 百万円 (前期比9.4%増)

「PHマッサージジェルPro.」のヒットにより海外販売およびインバウンド関連の国内卸販売が拡大したことを主因として前期比で増収となりましたが、広告宣伝費の増加等により減益となりました。

マーケティング 事業



売上高 **15** 百万円 (前期比184.6%増)

フィンランドの大手飲料メーカーSinebrychoff社から導入したエナジードリンク「BATTERY」の販売を行い、前期比で増収となりましたが、広告宣伝費等の費用が先行し減益となりました。

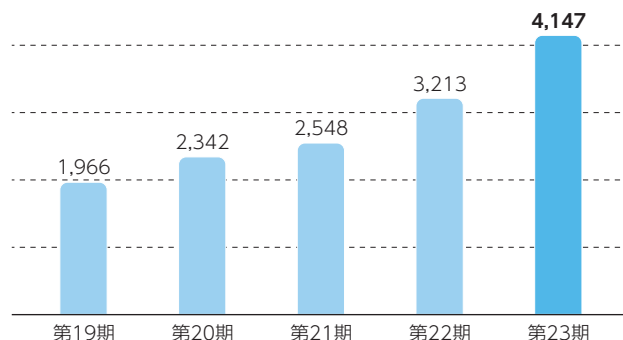
(注) 機能性素材開発事業については、当期に売上高および営業利益を計上していないため記載しておりません。

財務ハイライト

売上高

41億47百万円

(百万円)

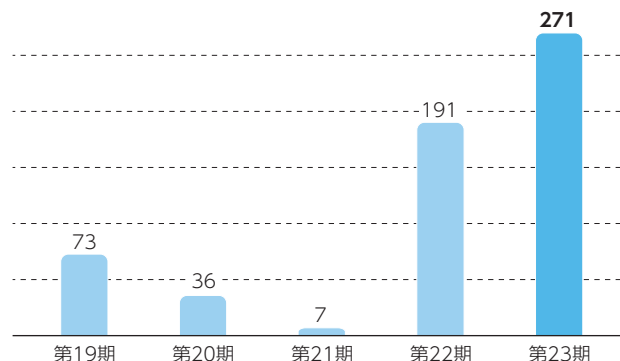


健康補助食品事業において、定期購入顧客の増加等により「イミダペプチド」の販売が好調に推移したことを主因として売上高が増加したこと等から、前期比で増収となりました。

経常利益

2億71百万円

(百万円)



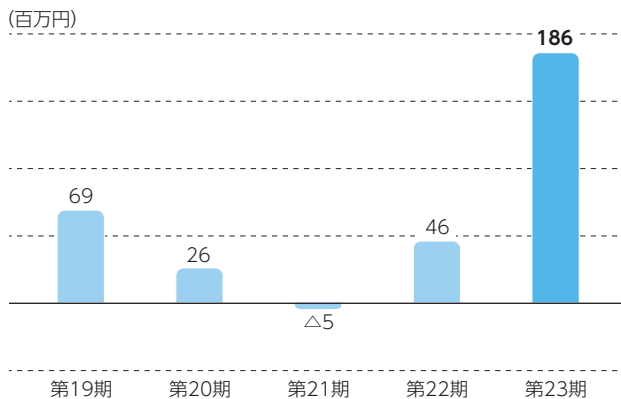
健康補助食品事業および化粧品事業において広告宣伝費および販売促進費が増加しましたが、健康補助食品事業の営業利益が増収により増益となったことを主因として、前期比で増益となりました。

○キャッシュ・フロー指標

	第21期	第22期	第23期
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△71,883	190,561	133,500
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	251,379	△227,295	1,256,673
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	—	120,000	△120,000
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	1,985,362	2,068,628	3,338,802

親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失

1億86百万円

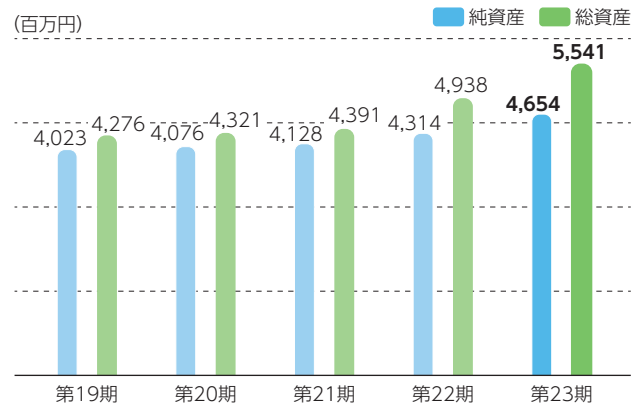


経常利益と同様の要因および業績見通し等に鑑みて繰延税金資産を計上したこと等から、前期比で増益となりました。

純資産・総資産

純資産 46億54百万円

総資産 55億41百万円



総資産は、有価証券が減少したものの、(株)NRLファーマの連結子会社等により前期末比で603百万円増加しました。純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上および非支配株主持分の増加等により前期末比で340百万円増加しました。

○1株当たり指標ほか

	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
1株当たり当期純利益又は純損失 (円)	2.66	0.99	△0.21	1.79	7.13
1株当たり純資産 (円)	153.51	155.74	157.81	161.76	166.98
自己資本比率 (%)	93.9	94.3	94.0	85.7	78.8

※当社は平成25年7月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
そのため、第19期に関しては、第19期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり情報を掲載しております。

「GLOBAL LABELシリーズ」を発売

化粧品事業を行う㈱ビービーラボラトリーズは、2017年4月、当社の提携先である上海の化粧品会社Beauty Plus社との共同開発品「GLOBAL LABELシリーズ」を新発売しました。同シリーズは、日本市場および越境ECにおいて先行発売した後、中国国家食品薬品监督管理局(CFDA)から輸出許可を得て、Beauty Plus社の販売網を通じて中国市場に投入いたします。

同シリーズには、肌の状態に応じて3つのラインがあり、20代からの幅広い年代の女性をターゲットにしています。

乾燥肌の方向けの「スプリングモイスト」は、温泉水と馬油を配合しており、肌に水分と油分を与えて健やかな状態を保ちます。乾燥肌と混合肌の中間の方向けの「プラディープリペア」は、プラセンタエキスとコラーゲンを配合しており、角層まで浸透して透明感と張りのある肌に整えます。混合肌と脂質肌の中間の方向けの「ソイレーション」は、大豆由来成分とスクワランを配合しており、水分と油分のバランスの整った健やかな肌に導きます。



スプリングモイスト



プラディープリペア



ソイレーション

会社概要

商号	株式会社総医研ホールディングス (英文社名：Soiken Holdings Inc.)
本社	〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号 千里ライフサイエンスセンター13階
設立	1994年7月26日
資本金	1,836百万円（2017年6月30日現在）

株式の状況（2017年6月30日現在）

発行可能株式総数	86,396,800株
発行済株式の総数	26,158,200株
株主数	13,498名

大株主の状況（2017年6月30日現在）

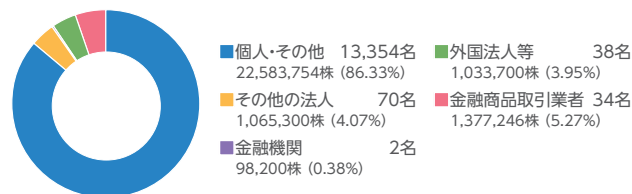
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
梶本 修身	4,426,800	16.9
梶本 智子	2,798,000	10.6
梶本 佳孝	1,072,400	4.0
(株)GMS	893,600	3.4
井上 昌治	450,000	1.7
三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	435,000	1.6
NOMURA PB NOMINEES LIMITED	378,200	1.4
後神 秀継	350,000	1.3
梶本 さゆり	332,000	1.2
ミストロ 真理	332,000	1.2

役員一覧（2017年9月27日現在）

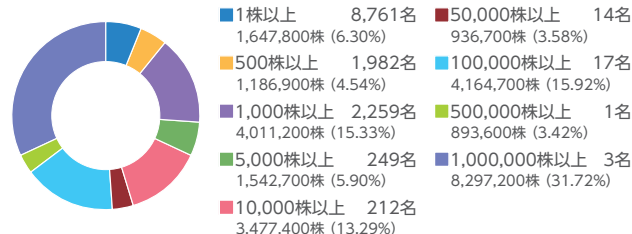
代表取締役社長	小池 眞也
取締役	梶本 修身
取締役	田部 修
取締役	杉野 友啓
取締役	石神 賢太郎
監査役	林 一弘（常勤）
監査役	細川 明子
監査役	松井 良太

株式分布状況（2017年6月30日現在）

○所有者別



○所有株式数別



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで	郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
定時株主総会	9月中	住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年 6月30日 中間配当 毎年12月31日		
公告掲載方法	電子公告 (公告掲載URL http://www.soiken.com/)		
株主名簿管理人・特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		

株主優待のご案内

当社では、株主様からの日頃のご支援に感謝するとともに、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ること、および当社グループの事業へのご理解を賜ることを目的として、株主優待制度を実施しております。

年1回(9月末頃)、毎年6月30日の株主名簿に記載または記録された株主様を対象として、株式会社ビービーラボラトリーズのお買物優待券および日本予防医薬株式会社のお買物優待券を贈呈いたします。

(株)ビービーラボラトリーズのお買物優待券

優待内容	ご所有株式数 100株以上499株以下	20%割引券 1枚
	ご所有株式数 500株以上	40%割引券 1枚
ご利用申込期限	毎年12月31日まで	
ご利用対象商品	原則として全商品※1	
ご利用上限金額	ご所有株式数 100株以上499株以下	お買物合計金額 21,600円※2まで
	ご所有株式数 500株以上	お買物合計金額 32,400円※2まで

(ご注意事項)

- ※1 雑貨やキャンペーン商品等、一部の商品は割引対象外となります。
- ※2 ご利用上限金額は、割引適用前のお買物合計金額を基準として適用します。
- ※3 お買物優待券は専用のお申込ハガキを兼ねたものとなっており、当該ハガキ以外の方法によるお申込み、またはご利用期限(消印有効)の後のお申込みは、お受け付けできません。
- ※4 代金のお支払方法はクレジットカードまたは代金引換のみとなります。
- ※5 商品の送料およびハガキの郵送料は当社側が負担いたします。

日本予防医薬(株)のお買物優待券

ご所有株式数100株以上の株主様を対象として、次の内容のお買物優待券を贈呈いたします。

イミダペプチド(ドリンク)・ 同うめ風味(ドリンク)各30本入	定 価 1個 7,500円(税込)を 株主優待価格 1個 6,000円(税込)
イミダペプチドソフトカプセル 120粒入	定 価 1個 7,500円(税込)を 株主優待価格 1個 6,000円(税込)
イミダペプチドプレミアム 120粒入	定 価 1個 9,450円(税込)を 株主優待価格 1個 7,950円(税込)

(ご注意事項)

- ※1 お買物優待券は専用の申込書を兼ねた形となっており、当該申込書の郵送以外の方法によるお申込みはお受け付けできません。なお、ご利用申込期限はありません。
- ※2 お申込みは合計で4個までとなります。
- ※3 個数にかかわらず、商品の送料として、全国一律300円を購入者にご負担いただきます。なお、申込書の郵送料は当社側が負担いたします。



株式会社 総医研ホールディングス
<http://www.soiken.com/>

